

白野弁十郎

原作…エドモンド・ロスタン

「シラノ・ド・ベルジュラック」

訳…楠山正雄

翻訳・脚色…額田六福

白野　なんだなんだこいつ、野良犬みたいにウロウロ付いて
まわって——俺の体に何か美味うまそうな匂においでもするとい
うのかい……なに偉い！　天下一偉い！
なにが偉い？　いったい俺が何をしたというのだ、何
を。

なんだあれかい、昨夜さくやの南座みなみざの一件か。俺が人気役者
の紋十郎もんじゅうろうをとっちめて、芝居をぶちこわしたあれかい。
フン、ちよいとしてみた見世物だったらしいな、ざっとこ
んな具合だ。

やい、誰が出ると言った、すぐに舞台から引っ込め！